

2023 年 4 月高等教育自学考试

高级日语（一）试题

课程代码：00609

1. 请考生按规定用笔将所有试题的答案涂、写在答题纸上。

2. 答题前，考生务必将自己的考试课程名称、姓名、准考证号用黑色字迹的签字笔或钢笔填写在答题纸规定的位置上。

选择题部分

注意事项：

每小题选出答案后，用2B铅笔把答题纸上对应题目的答案标号涂黑。如需改动，用橡皮擦干净后，再选涂其他答案标号。不能答在试题卷上。

一、单项选择题：本大题共 10 小题，每小题 1 分，共 10 分。

(一) 自分のことに関連していう時には幾分自分を底いたいという心理をも充足させることができる。例えば「屈辱をおぼえた」というべきところでも、「屈辱的だ」と言ったりする。

- | | | | | |
|-------|----------|----------|----------|----------|
| 1. 底い | A. かわい | B. かばい | C. かばい | D. あおい |
| 2. 充足 | A. じゅうそく | B. じょそく | C. じゅそく | D. じょうそく |
| 3. 屈辱 | A. くっじょく | B. くつしょく | C. くっしょく | D. くつじょく |

(二) 何はおいても、まず山へ行き、森を散策し、自然界の生の鼓動に耳を傾けよう。

- | | | | | |
|-------|---------|---------|---------|---------|
| 4. 散策 | A. さんさく | B. さんざく | C. さんさん | D. さんざん |
| 5. 鼓動 | A. こうどう | B. ことう | C. こどう | D. こうとう |

(三) 夫妻の周りには、華やいだ 人垣ができています。

- | | | | | |
|---------|---------|----------|----------|----------|
| 6. 華やいだ | A. かやいだ | B. さわやいだ | C. はなやいだ | D. にぎわいだ |
| 7. 人垣 | A. ひとかき | B. じんこん | C. にんこん | D. ひとがき |

(四) そこで少しばかり手荒らであつたが、私は彼の両脚を糸で縛り、暴れる彼の右の翼をその胴体に押し付けた。

- | | | | | |
|---------|---------|--------|---------|---------|
| 8. 手荒ら | A. てかわ | B. てあら | C. しゅほう | D. しゅあら |
| 9. 縛り | A. しぼり | B. しかり | C. しぼり | D. こわばり |
| 10. 暴れる | A. あられる | B. かれる | C. すれる | D. あばれる |

二、单项选择题：本大题共 10 小题，每小题 1 分，共 10 分。

11. 10 年ぶりの彼女との再会で、お互いに生活の変化も多い事が分かった。だから、私たちは温泉で_____ゆくまで語り合った。
A. 胸 B. 口 C. 心 D. 頭
12. 傍聴していた彼は被告の死刑判決を聞いて、言い_____ことのできない複雑な気持ちで会場を後にして娘の墓場に向かった。
A. とおし B. ぬく C. きる D. つくす
13. あれだけの距離を_____, 体の弱い彼女には完走できるだろうか。
A. いかが B. はたして C. まるで D. なんと
14. 彼女が入ってから店の経営がだんだん_____に乗ってきたようだ。
A. 相談 B. 都合 C. 調子 D. 具合
15. _____困らなければ、決して頼みに来ない性格の持ち主だから、彼に助け船を出してあげよう。
A. よほど B. さりげなく C. やたらに D. どうしても
16. 彼はよほど疲れていたと見えて、布団を頭から_____かぶったと思うやもう高いびきで寝込んでいる。
A. しっかり B. ぐっすり C. はっきり D. すっぽり
17. あの学生は足の不自由な老人のために、_____荷物を改札口まで持って行ってあげた。
A. あいにく B. わざわざ C. せっかく D. とくに
18. 急に別のことを言われて、教授はびっくりしたらしく、飲み_____お茶をテーブルに置いた。
A. 始まった B. 出した C. 始めた D. かけた
19. こうしたことは専門家に任せるに_____。餅は餅屋、という諺があるだろう。
A. すぎない B. すぎる C. かぎる D. かぎらない
20. さっき私の声がちょっと大きかった。きっと隣に_____に違いない。
A. 聞かれた B. 聞いた C. 聞こえた D. 聞けた

三、单项选择题：本大题共 5 小题，每小题 2 分，共 10 分。

21. 僕は彼らの行動に競争心を掻き立てられ、つい級長選挙に立候補したのだ。
A. 彼は欠神をしてローソクをかすかに掻き立てて、また読書の世界に没頭した。
B. こうやってストローで十分掻き立ててから砂糖を入れてくださいね。
C. あの二人の親しさに嫉妬心を掻き立てられ、つい悪口を言ってしまった。
D. このビールは十分泡を掻き立ててから飲むとおいしいよ。
22. 彼は一種の好奇心に駆られて挑戦に応じた。
A. 欲望が人々を戦争へと駆ることは昔からあった。
B. あの選手は健脚を駆って 42 キロを走りぬいた。
C. 夕日が西に傾くころになると、人々は牧舎に牛を駆る。
D. 彼は得意な速筆を駆って一晩で書き上げた。

23. 彼は長い論文を書いたが、肝心なところには触れなかった。
- A. 彼は性格の荒い人間なので、彼の怒りに触れるようなことは絶対口にしない。
- B. テーブルの上には何もないように見えるが、その下では二人の手が触れ合っていたのだ。
- C. 私は彼に手紙を書いたが、そのことについては全然触れなかった。
- D. 「法に触れるようなことだけは絶対にしてはだめだ」と、再三注意した。
24. 繰り返して読んで、文章の意味を正しくとらえなければならない。
- A. 夏休みになると、子供たちはよく郊外に行ってカブトムシなどをとらえて遊ぶ。
- B. 一種の絶望感にとらえられ、彼は部屋に閉じこもって3日も出なかった。
- C. 怖くなった子供は母親の袖をしっかりととらえて放さない。
- D. 人の心をとらえるのが上手な彼は、とうとうリーダーのポストに昇りつめた。
25. 伝染病にかかっているのに、あちこち歩き回ったりして、常識にかけているね。
- A. 彼女は自分の陣営の生きがいをお供にかけている。
- B. 急に後ろから声をかけられてびっくりした。
- C. 彼は性格はいいが、辛抱強さにかけるという点で考えるとどうだろうね。
- D. 彼はいつも父親の博学を鼻にかけているのだ。

四、单项选择题：本大题共 20 小题，每小题 1 分，共 20 分。

26. もう 3 年間会っていないが、彼は相変わらず借金_____の生活をしているようだ。
- A. のみ B. だらけ C. あまり D. まみれ
27. こんなことになってしまって私には、ただ悔恨ある_____だった。
- A. すら B. から C. さえ D. のみ
28. あたかもその事件を見ていた_____, 電話のベルが鳴り、今日の行事が中止になったことを知らせてきた。
- A. かのよう B. かのよう C. そうに D. そうな
29. 悪意_____善意_____, 結果として相手に傷を負わせたのだから、その責任を取らないといけないうらう。
- A. とか、とか B. であれ、であれ C. や、など D. なり、なり
30. 彼の言い訳を信じ_____, 疑いの気持ちも消えなかった。
- A. にくい B. がたい C. ながらに D. つつも
31. バラの花の匂いがどこから_____漂ってきた。
- A. ともしに B. ともかく C. ともなく D. とともに
32. 学校ではアメリカの子供たちに、家では日本の子供たちに、なにか_____, 彼らとの違いを笑われていた私を、母は慰めてくれた。
- A. につき B. につけて C. について D. にとって
33. こんなことになってしまい、まったく恥ずかしい_____。
- A. ものだ B. はずだ C. 次第だ D. 始末だ

34. 名を呼ばれても、彼は返事_____せず座っていた。
A. だに B. ても C. のみ D. とも
35. 音楽が好きなのはいいが、朝 6 時からステレオをかけるのは迷惑という_____だ。
A. こと B. わけ C. はず D. もの
36. 周知の_____, 世界の人口は限りない増加を続けている。
A. ごとし B. ごとき C. ごとく D. ごとい
37. こんなことにならないように今まで何度注意した_____. 今にして考えれば馬耳東風だったのだ。
A. ことか B. ものか C. ものを D. ことを
38. 1 分間ばかり_____末、電車に乗るのをやめました。
A. 考える B. 考えて C. 考えた D. 考えない
39. 最後の文法の説明を終えた_____, ベルが鳴りました。
A. ところを B. ところに C. ところが D. ところで
40. こんな取り返しのつかない事件になってしまったのは彼自身に_____があったからだ。
A. 弱い B. 弱さ C. 弱み D. 弱く
41. こんな難しい問題についてはたとえ先生であっても、即答できる_____。
A. わけだ B. わけではない C. わけにはいかない D. わけがない
42. 従業員の慰安旅行_____, 臨時休業させていただきます。
A. について B. にとって C. につき D. に対して
43. もう 30 年以上も都会を離れて農村で暮らしてきたので、彼はもうすっかり田舎_____ものになってしまった。
A. がち B. じみた C. がましい D. っぽく
44. 一度子供を産んで_____, 子育ての苦労がどんなものか真の理解はできないと思う。
A. から B. はじめて C. からでなくては D. こそ
45. 祝日_____会社の機械を止めることはできない。社員は交代でその任に当たっている。
A. といえども B. というより C. といったら D. とはいうもの

五、阅读理解：本大题共 10 小题，每小题 2 分，共 20 分。

文章 1

法の下での人間の平等は、憲法でも保障された人間の権利である。しかし、現実にはすべての人間や人間活動に平等が保障されているわけではない。社会的・民族的差別の問題は大きい。ここではこうした基本的な人権にかかわる問題ではなく、職業、教育や所得に関する平等・不平等問題を論じる。

例えば親の階層（職業や所得）の不利さが子供の学歴達成に支障となることを考えてみよう。親の所得が高くないために、子供が大学進学をあきらめたケースはどうだろうか。奨学金制度が充実しておけば、本人の能力と努力がある限り、大学進学の道は開かれている。我が国の奨学金制度がさほど充実していないことはアメリカとの比較で明らかである。我が国には機会の不平等は残っていると見える。逆に、アメリカでは機会の

平等への執着は強いと言える。最も我が国においても、国民の所得水準が向上したことによって、親の経済力が原因となって進学できないというケースは以前より減少しており、この問題の不平等は低下している。

もう一つ例をあげてみよう。企業が新卒者を採用する時に指定制度というのがある。特定大学の学生のみを受験・面接の機会が与えられ、他の大学生にはその機会がない制度である。企業がこの制度を採用する理由は次の通りである。第一に、入学試験の難しい大学や、よい教育をしている大学の学生は知的活動や生産性の上で優秀な学生という印象がある。第二に、それらの大学の卒業生が、企業でよい成果を上げていることをその企業が知っている。第三に、応募してくるすべての学生を無制限に選考すればコストがかかる。これらを要約すれば、企業にとっては合理的かつ選択のリストが小さい制度なのである。

ただし、ここで指定校制度の合理性を指摘することによって、「受験戦争」を肯定する気はない。(中略) 苛酷な「受験戦争」には負の側面が多いので、戦争をなくする必要性は高い。

ところで、特定大学以外の学生にとって、就職試験の機会が最初から排除されているので、機会の不平等と映るかもしれない。確かにその側面があることは否定しえないが、よく考えるとその人たちにも特定の大学の受験の機会が高校生の時にあったわけで、機会の平等が完全に排除されていたとは言えない。実際にその大学を受験したかどうかは問題ではない。しかし高校生まで企業に指定校制度があることを知っている、と期待するのは酷である。機会の平等をこのように考えてみると、意外に複雑な原理なのである。

機会均等の原理を実施することはそう容易ではないが、理想として常に念頭に置かれるべき原理である。すべてに意欲のある人には、参加と競争の機会が与えられることが望ましい。教育の機会、仕事の機会、就職の機会、昇進の機会、人生上の様々な活動において多くの人に平等な機会が与えられた末に、参加者が競い合うこととなる。競争の結果、勝者と敗者が出ることは仕方のないことだし、勝者にも順位付けが行われることもやむをえない。

46. 第2段落の内容とあっているものはどれか。

- A. 日本では親の経済力が高くないために子供が進学できないケースは減ってきている。
- B. 日本では親の経済力が高くないために子供が進学できないケースは依然として多い。
- C. アメリカでは機会の平等が重視されるが、奨学金制度は日本ほど充実していない。
- D. アメリカでは機会の平等が日本ほど重視されないが、奨学金制度は充実している。

47. 指定校制度の特徴として、筆者の説明と合うものはどれか。

- A. 特定の大学の卒業生だけがその企業で働くようになるため、企業に対して忠実な社員を増やすことができる。
- B. 多くの学生の中から選ぶことになるため、企業は入社後すぐに成果を上げられる人を見つけることができる。
- C. 特定の大学以外の学生は応募する際に試験を受けなければならないため、一定の基準以上の人を選ぶことができる。

- D. 優秀な学生がいると考えられる大学の学生だけが応募できるため、企業は低いコストで適当な人を選ぶことができる。
48. 「その人たち」とはどのような人を指しているか。
- A. 大学受験をしなかった高校生
 - B. 企業の採用試験に応募してくるすべての学生
 - C. 企業が受験・面接の機会を与えていない大学の学生
 - D. 企業が受験・面接の機会を与えている特定大学の学生
49. 高校の段階にまでさかのぼって考えた場合、指定校制度と機会の平等について筆者はどのように評価しているか。
- A. 高校生が指定校制度がなくなることを期待するはずがないから、機会の不平等はそれほど大きな問題ではない。
 - B. 高校生は指定校制度があることを知ったうえで大学を受験しているのだから、機会の不平等はそれほど大きな問題ではない。
 - C. どんな高校生でも指定校の大学を受験することはできるが、すべての受験生が合格できるわけではないから、機会が平等であるとはいえない。
 - D. どんな高校生でも指定校の大学を受験することはできるが、指定校制度の存在はほとんど知らないだろうから、機会が平等であるとはいえない。
50. 筆者がこの文章で最も言いたいことは、どれか。
- A. すべての人間活動に平等が保障されているわけではないが、法の下での人間の平等は憲法でも保障された人間の基本的な権利であり、尊重されるべきである。
 - B. 日本では、国民の所得水準が向上したことによって、職業、教育や所得に関する不平等の問題が減ってきたが社会的・民族的差別の問題が大きくなっている。
 - C. 機会の平等は複雑で実践の難しい原理だが、職業や教育に関する活動においてすべての人に平等な機会が与えられるべきであることを忘れてはならない。
 - D. 現代社会は基本的に競争社会であるから、競争の結果、勝者と敗者に分かれ、勝者にも順位がつけられることはやむをえない。

文章 2

生まれてすぐから人を注視し、人の動きを目で追い、3 カ月頃には大人の表情と同じ表情を作り、半年もたつと相手の感情も分かり始めような乳児が、他者を利用して必要な知識や技能を学ぶのは極めて自然なことだと思われる。①こうした仕組みの一つが「社会的参照 (social referencing)」である。

アメリカ合衆国の発達心理学者キャンボスは、1 歳前後で、ハイハイや歩行によって自分で移動することができるようになった子供の社会的参照の様子を実験的に確かめた。例えば、子供が実験室に馴染んで、母親といつものように遊んでいる状態になった時に、②突然大きな音を立ててみる。するとそれまで遊んでいた子供は慌てて母親の背を見る。その時は母親に恐怖の表情をしてもらうと、このグループの子供のほとんどが遊ぶのをやめ、慌てて母親に近づいて抱かれたがったりした。ところがこの時に母親が (③) を見せるように指示されたグループの子供では母親の背を見て、心配することはないと判断したように再び遊びに戻ったのである。これは子供が自分では処理できない事態になると、周りの人々、特に最も好きな人がいればその人の表情を参照して、どうしたらよ

いかを判断しているのだと解釈できよう。

51. ①「こうした仕組み」とあるが、どんな仕組みか。
- A. 乳児がまわりの人々を利用して学習する仕組み
 - B. 乳児が大人の表情と同じ表情を作る仕組み
 - C. 乳児が人を注視し、人の動きを目で追う仕組み
 - D. 乳児が相手の感情を理解するための仕組み
52. この文章で紹介されている実験では、まず初めに、何をしたか。
- A. 子供を実験室に入れ、大きな音を立てて遊んでもらった
 - B. 子供を実験室に入れ、ハイハイや歩行ができるかを確認めた
 - C. 子供が自分の母親以外の人にも慣れて一緒に遊べる状態にした
 - D. 子供が実験室に慣れて母親といつものように遊び始めるのを待った
53. ②「突然大きな音を立ててみる」とあるが、これは何のためか。
- A. 母親が子供にどう対応すべきか判断できない状態にするため
 - B. 子供が自分で母親のところまで移動できるかを確認するため
 - C. 子供が自分ではどうしたらいいかわからない状況を作るため
 - D. 母親が子供にそんな表情を見せるかを詳しく調べるため
54. (③)に入る最も適当な言葉はどれか。
- A. 慌てた表情
 - B. 厳しい表情
 - C. 笑顔
 - D. 涙
55. この実験では、どのような様子が確認されたか。
- A. 子供がどうしたらよいか判断できなくなった時、親しい他者の表情を参考して行動を決める様子
 - B. 子供が自分では処理できない事態になると、まわりにいる好きな人の感情が参照できなくなる様子
 - C. 母親が子供の表情を参照して、自分が子供にどう対応したらよいかを判断する様子
 - D. 母親がまわりの人の表情を参照して、子供にどんな指示をしたらよいかを決める様子

非选择题部分

注意事项：

用黑色字迹的签字笔或钢笔将答案写在答题纸上，不能答在试题卷上。

六、选词填空题：本大题共 10 小题，每小题 1 分，共 10 分。请根据下列句子内容选择合适的词，在答题纸上将所选词前的序号填写在题号后。

ア えらい	イ そうそう	ウ なんとか	エ しみじみ
オ がらりと	カ のどかな	キ さりとて	ク ぼったり
ケ とうの昔	コ あまねく		

56. 優勝できるかどうかは別として、() 挑戦のチャンスを彼に与えたい。
57. 慌ただしい仕事も一段落し、久しぶりに () 気持ちで休日を過ごした。
58. 私が社長の息子だと分かったとたん、みんなの態度が () 変わった。
59. もう働きたくない。() いつまでも家にいるのもつまらない。
60. お祖父さんの話では () からここは墓場になっていた。
61. あの国の首相が米軍に逮捕されたことは () 知れ渡った。
62. 犯人と思われる男が () 勢いで建物から飛び出してきた。
63. 異常気象のせいで、8月だというのにクーラーの売れ行きが () とまった。
64. 先週の土曜日に約束したばかりで、() 日にちは経っていないし、忘れたなんてことはないだろう。
65. 今回の試験を通して普段からの勉強の大切さを () 感じた。

七、汉译日：本大题共5小题，每小题4分，共20分。

66. 考上高中以后，我一方面从事音乐活动，同时我还参加了田径俱乐部，致力于体育运动，日子过得非常充实。(かたわら；田径俱乐部→陸上部)
67. 这是他从去年暑假就开始计划的一次旅游，我想他不会不来的。(～わけがない)
68. 哪怕是一粒米也不能浪费，我认为应该从小就向小孩子灌输这种观念，让他们养成一种能自觉勤俭节约的好习惯。(～といえども；灌输→植え付ける)
69. 马上就要出国了，别说机票，就连护照都还没有办好呢。这孩子磨磨蹭蹭的也不知道在干些什么。(～はおろか～も)
70. 要来的东西不管人们愿不愿意都一定会来。所以你大可不必这么坐立不安的。(～ようが～まいが)